

本社・研究開発本部



所在地 横浜市金沢区
 業務内容 企画・管理・研究開発
 敷地面積 123,749m²
 延床面積 39,067m²
 業務開始 1991年2月
 従業員数 492人

●環境保全活動

■ゼロエミッション達成への取り組み

●横浜事業所全体でゼロエミッションを掲げ、それを達成するためのY530(横浜事業所ごみゼロ)プロジェクトの活動が進んでいます。01年度末には再資源化率95%(レベルI)を達成し、02年度末99%以上(レベルII)に挑戦しています。

■研究開発本部の活動

●研究開発業務で発生する様々な廃棄物(廃液、ガラス、汚泥、廃プラスチック)の再資源化を推進しています。

●大気(規制値:大気汚染防止法、横浜市指導要綱)

物質	設備	規制値	実績
NOx	温水ボイラー	A	0.065
		B	0.075
	冷水発生器	A	0.066
		B	0.046
ばいじん	温水ボイラー	A	0.05
		B	0.05
	冷水発生器	A	0.05
		B	0.05

NOx単位:m³/h ばいじん単位:g/m³N

●水質:本館棟(規制値:横浜市下水道条例)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	7.7	6.8	7.4
油分	5	1.4	0.1	0.6
Fe	3	1.01	0.01	0.07
Zn	1	0.01	0.01	0.01
Ni	1	0.02	0.01	0.01

●水質:研究開発棟1(規制値:横浜市下水道条例)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	8.9	5.5	7.1
油分	5	2.5	0.2	0.9
Fe	3	0.69	0.03	0.22
Zn	1	0.5	0.02	0.14
Ni	1	0.05	0.01	0.02

●水質:研究開発棟2(規制値:横浜市下水道条例)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	7.7	6.4	7.2
油分	5	1.4	0.2	0.7
Fe	3	0.07	0.01	0.03
Zn	1	0.07	0.01	0.02
T-Cr	1	0.05	0.01	0.05
フッ素	15	5.2	0.01	1.53

単位:mg/ℓ

●大気(規制値:大気汚染防止法、横浜市指導要綱)

物質	設備	規制値	実績
NOx	金属加熱炉	A	0.125
		B	0.108
		C	0.189
		D	0.151
		E	0.106
	金属戻し炉	A	0.163
		B	0.105
		C	0.089
		D	0.073
		E	0.051
ばいじん	金属加熱炉	A	0.1
		B	0.1
		C	0.1
		D	0.1
		E	0.1
	金属戻し炉	A	0.1
		B	0.1
		C	0.1
		D	0.1
		E	0.1

NOx単位:m³/h ばいじん単位:g/m³N

●水質(規制値:横浜市下水道条例)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	7.1	6.5	6.8
油分	5	8.5	1	2.5
Fe	3	0.06	0.01	0.03
Zn	1	0.07	0.01	0.03
Ni	1	0.46	0.09	0.28
Mn	1	0.01	0.01	0.01
フッ素	8	3.53	0.01	1.00

単位:mg/ℓ

●大気(規制値:大気汚染防止法)

物質	設備	規制値	実績
NOx	金属加熱炉	A	180
		B	180
	焼却炉	300	
ばいじん	金属加熱炉	A	0.25
		B	0.25
	焼却炉	0.25	

NOx単位:ppm ばいじん単位:g/m³N

●汚泥焼却炉(規制値:ダイオキシン特別措置法)

物質	測定対象	規制値	実績
ダイオキシン	排ガス	80	0.049
	集じん灰	3	0.00091
	焼却灰	3	1.7E-06

●一般廃棄物焼却炉(規制値:ダイオキシン特別措置法)

物質	測定対象	規制値	実績
ダイオキシン	排ガス	80	12
	集じん灰	3	0.75
	焼却灰	3	1

排ガス単位:ng-TEQ/m³N 集じん灰・焼却灰単位:ng-TEQ/g

●水質(規制値:水口町協定)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	6~8	7.9	7.3	7.6
BOD	20	2	1	1.1
COD	20	5	1	2.7
SS	10	3	1	1.5
油分	3	2.6	0.2	1.3
総窒素	12 ※	14.62	4.41	7.55
総リン	1.2 ※	0.1	0.05	0.05

※滋賀県条例

単位:mg/ℓ

ばね横浜工場



工場長
佐藤 孝徳

所在地 横浜市金沢区
 生産品目 板ばね・コイルばね・ラジラスロッド
 敷地面積 123,749m²
 延床面積 39,127m²
 操業開始 1987年11月
 従業員数 376人

●工場方針

当工場は、「地球にやさしいばねづくり」を実現するために、汚染の予防、省エネルギー、廃棄物削減等の環境管理活動を工場運営の重要基盤の一つとして展開し、従業員の環境意識高揚を図ります。

●環境保全活動

■廃棄物削減とリサイクル

●サークル活動に環境テーマを取り入れ01年度には99件の小改善を実施してごみゼロ活動を展開しました。
 ●ラジラスロッド化成処理でオーバーフローしていた排水を再利用するなどして排水処理量および上水使用量を削減しました。
 02年度には巻ばねラインに展開しています。

■省エネルギー

●昨年に引き続き1.5時間昼休み時間を遅らせることで、夏季ピーク電力の削減に貢献しました。

滋賀工場



工場長
古市 泰丸

所在地 滋賀県甲賀郡水口町
 生産品目 コイルばね・スタビライザ・トーションバー
 敷地面積 113,445m²
 延床面積 43,301m²
 操業開始 1973年11月
 従業員数 251人

●工場方針

当工場は、「すべてに健康でみんなが自慢できる工場の実現」を環境活動スローガンにあげ、従業員の環境意識高揚を促すとともに、生産から廃棄まで、全ての段階で継続的改善に取り組みることにより、地球環境保全に寄与します。

●環境保全活動

■廃棄物の再資源化率向上活動の推進

●古紙・ビンはもとより、廃プラスチック、廃油の再資源化を行い、課題として残る汚泥の再資源化を実現させ「ゼロエミッション」の早期達成を図っていきます。

■ダイオキシン発生源対策

●ダイオキシンの発生源である、2基ある焼却炉の内ごみ焼却炉の稼働を停止し、解体しました。もう1台の排水処理汚泥焼却炉は構造の変更を行い、使用目的の変更を図ります。

群馬工場

工場長
高山 正美

所在地	群馬県新田郡尾島町	群馬県太田市
生産品目	自動車用シート	自動車内装品
敷地面積	48,908m ²	29,279m ²
延床面積	19,209m ²	15,184m ²
操業開始	1986年12月	1969年7月
従業員数	366人	群馬工場に含む (太田地区)
	(尾島地区)	

●工場方針

当工場は、地球環境への配慮を工場運営の重要基盤の一つと考え「企業理念」、「地球環境行動指針」および「地球環境行動計画」に基づき、全ての事業活動で環境保全の向上および社会への貢献を継続的に実施していきます。

●環境保全活動

- ウレタン発泡型の改善による廃棄物削減
- ウレタン発泡型から一部のウレタンがはみ出して発泡しウレタン屑を発生させていましたが、そのウレタン発泡型の構造改善を行い、ウレタン屑の発生量を削減しました。
- 製品の分解性アップによる廃棄物削減
- 自動車用シートのウレタン部分と金属フレーム部分の分解を容易にすることでリサイクル性を向上させ、廃棄物の削減に貢献しています。

シート横浜工場

工場長
滝沢 富士夫

所在地	横浜市金沢区
生産品目	自動車用シート・内装品
敷地面積	123,749m ²
延床面積	35,841m ²
操業開始	1990年4月
従業員数	333人

●工場方針

当工場は、環境保全への取り組みを工場運営の最重要課題の一つと位置づけ、地球環境を健全な状態で次の世代に引き継いでゆくことが我々の責務としてとらえています。人々に愛され続けるベイスайдエリアを維持するため、技術的・経済的に可能な限り環境保全活動を推進していきます。

●環境保全活動

- 廃棄物削減とリサイクル
- 横浜事業所で展開している530活動に積極的に取り組み02年3月末のゼロエミッション達成に向けて、廃棄物分別の徹底、ウレタン廃棄物の削減活動を展開しています。
- 環境汚染の防止
- ウレタン発泡機の洗浄に使用していたジクロロメタンを温水洗浄に切り替えることにより、量産工程でのジクロロメタンの使用を全廃しました。

豊田工場

工場長
梅村 太郎

所在地	愛知県豊田市
生産品目	自動車用シート・内装品
敷地面積	59,086m ²
延床面積	33,411m ²
操業開始	1961年6月
従業員数	283人

●工場方針

当工場は、「矢作川の豊かな清流に恵まれた地で、地球環境に配慮した工場づくり」を目指し、全ての事業活動で環境保全の向上および社会への貢献を継続的に実施していきます。

●環境保全活動

- 廃棄物削減とリサイクル
- ゼロエミッションに向けた取り組みとして、紙類のリサイクルを実施しています。また、更なるリサイクルに向けて「リサイクルステーション」の設置を計画実施いたします。
- 省エネルギー
- プレス工場の水銀灯を省エネタイプの高効率ランプに変更し、照度アップと省エネルギーを実施しました。また、変電所の更新時に、省エネタイプの変圧器(アモルファス変圧器)の導入を予定しています。(電力損失・CO₂排出量ともに約1/3)

●大気(法規制外設備のため自主規制値)(尾島地区)

物質	設備	規制値		実績
		A	B	
NOx	ボイラー	300	300	82.7
		300	300	47.4
		300	300	47.4
ばいじん	ボイラー	0.2	0.2	0.024
		0.2	0.2	0.014
		0.2	0.2	0.011

NOx単位: ppm ばいじん単位: g/m³N

●一般廃棄物焼却炉(規制値:ダイオキシン特別措置法)

物質	測定対象	規制値	実績	
			最大	最小
ダイオキシン (尾島地区)	排ガス	80	3.5	
	集じん灰	3	0.19	
	焼却灰	3	0.017	
ダイオキシン (太田地区)	排ガス	80	0.11	
	集じん灰	3	0.064	
	焼却灰	3	0.0002	

排ガス単位: ng-TEQ/m³N 集じん灰・焼却灰単位: ng-TEQ/g

●水質(規制値:尾島町協定)(尾島地区)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	6~8	7.4	6.5	7.1
BOD	10	2	1	1.1
SS	10	5	1	1.7
油分	3	2.5	0.6	1.2

単位: mg/l

●水質(規制値:群馬県条例)(太田地区)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5.8~8.6	8.1	7.0	7.7
BOD	40	5	1	2.1
COD	40	5	1	2.8
SS	50	10	1	3.63
油分	5	1.4	0.4	0.8

単位: mg/l

●大気(規制値:大気汚染防止法、横浜市指導要綱)

物質	設備	規制値		実績
		A	B	
NOx	ボイラー	0.067	0.067	0.048
		0.067	0.067	0.043
ばいじん	ボイラー	0.05	0.05	0.009
		0.05	0.05	0.014

NOx単位: m³/h ばいじん単位: g/m³N

●水質(規制値:横浜市下水道条例)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	8.9	6.9	7.4
油分	5	6.6	1.4	3.8
Fe	3	0.32	0.01	0.08
Zn	1	0.75	0.01	0.06
Ni	1	1.62	0.08	0.33

単位: mg/l

●大気測定対象設備無し

●産廃焼却炉(規制値:ダイオキシン特別措置法)

物質	測定対象	規制値	実績
ダイオキシン	集じん灰	3	0.7
	焼却灰	3	1.3

排ガス単位: ng-TEQ/m³N 集じん灰・焼却灰単位: ng-TEQ/g

●水質(規制値:下水道法)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	7.3	6.5	7
BOD	600	4	1	1.4
SS	600	13	1	5.3
油分	5	2.1	0.3	1.1
Zn	5	0.12	0.03	0.07
Cu	3	0.01	0.01	0.01

単位: mg/l

厚木工場



工場長
荒木 伸夫

所在地 神奈川県愛甲郡愛川町
生産品目 薄板ばね・精密プレス品
敷地面積 47,662m²
延床面積 25,015m²
操業開始 1970年11月
従業員数 482人

●工場方針

当工場は、薄板ばねを中心に自動車関連製品・情報機器関連製品等の高精度、高品質製品を開発、製造、供給しています。これらの諸活動を担う社会の一員として環境保護・保全・改善の重要性を認識し「地球に優しい工場づくり」を目指し、環境管理を積極的に行います。

●環境保全活動

■ゼロエミッションに向けた取り組み

●紙の分別を細分化し、従来焼却していたものをトイレットペーパー等の再生紙原料にリサイクルする仕組みを確立し、焼却処分量を減少させることができました。

■洗浄用代替フロン削減への取り組み

●洗浄品質のレベル別に洗浄機の使い方を分けることで代替フロン交換頻度を少なくし、使用量削減ができました。

●大気(規制値:大気汚染防止法)

物質	設備	規制値	実績
NOx	温水ボイラー	250	80.0
ばいじん	温水ボイラー	0.3※	0.017

※神奈川県条例 NOx単位:ppm ばいじん単位:g/m³N

●一般廃棄物焼却炉(規制値:ダイオキシン特別措置法)

物質	測定対象	規制値	実績
ダイオキシン	排ガス	5	1.8
	集じん灰	3	—
	焼却灰	3	0.27

排ガス単位:ng-TEQ/m³N 集じん灰・焼却灰単位:ng-TEQ/g

●水質(規制値:下水道法)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	7.5	6.5	7.1
BOD	600	34	1	12.0
SS	600	47	1	11.6
油分	5	3.7	0.4	1.7
Fe	10	2.71	0.06	0.54

単位:mg/l

伊那工場



工場長
高橋 哲郎

所在地 長野県上伊那郡宮田村
生産品目 線ばね・精密加工品
敷地面積 33,999m²
延床面積 28,002m²
操業開始 1943年12月
従業員数 448人

●工場方針

当工場は、自動車の主要部品であるバルブスプリングをはじめ各種線ばね、機能製品等、高品質・高機能で環境への負荷が少ない製品を開発・製造し提供しています。

今後より一層の地球環境保護を推進するとともに、伊那谷の緑豊かな山々と青い空、そして澄んだ河川の流れを後世に継承するため、地域社会との共存を図りながら、地球環境にやさしい工場づくりを進めていきます。

●環境保全活動

■環境汚染の防止

●民家が近くにある当工場において騒音レベルを更に改善するため、住宅に近い区域に防音壁を新設し工場外への騒音レベルを低減しました。

■省エネルギー

●コンプレッサー用の電力削減を目的に、生産負荷に合わせたコンプレッサーの稼働ができる集中制御を導入し省エネルギーを実施しました。

●大気(規制値:大気汚染防止法)

物質	設備	規制値	実績	
			A	B
NOx	暖房用ボイラー	180	41.4	41.6
			180	68.6
			180	68.6
ばいじん	暖房用ボイラー	0.3	0.013	0.021
			0.3	0.048
			0.3	0.048

NOx単位:ppm ばいじん単位:g/m³N

●水質(規制値:長野県条例)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5.8~8.6	8	7	7.3
BOD	20	10	1	2
COD	20	1	1	1
SS	30	15	1	2
油分	5	2.6	0.1	1
Fe	10	0.13	0.01	0.10
Cu	3	0.03	0.01	0.02
総窒素	120	2.69	0.78	2.38
総りん	16	0.12	0.05	0.06

単位:mg/l

DDS駒ヶ根工場



工場長
本多 明廣

所在地 長野県駒ヶ根市
生産品目 HDD用サスペンション・機能部品(精密生本)
敷地面積 94,293m²
延床面積 30,931m²
操業開始 1983年11月
従業員数 405人

●工場方針

当工場は、コンピュータのハードディスク用サスペンションを生産し、社会の発展に貢献しています。その生産活動において継続的な環境保全活動を行うことで「環境にやさしい工場づくり」を目指しています。さらに全員が環境保全に対する正しい知識と行動を身につけ、自ら環境にやさしい生活を営むことで、この自然を美しいまま後世に残していきます。

●環境保全活動

■洗浄用代替フロンの全廃

●代替フロンによる洗浄をフッ素系不活性洗浄剤による洗浄方法へ変更し、製造工法を改善することにより、部品の清浄度向上と代替フロンの全廃を達成しました。

■廃棄物削減とリサイクル

●クリーンルーム用手袋の導入において、品質保証上一回きりの使用であることから、リサイクルが可能なものを採用し、埋立処分となる廃棄物の発生を事前に抑えました。

●大気測定対象設備無し

●水質(規制値:長野県条例)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5.8~8.6	8.1	7.2	7.6
BOD	20	4	1	1.4
COD	20	4	1	2.3
SS	30	4	1	1.9
油分	5	1.3	0.1	0.8
Cu	3	0.15	0.01	0.04

単位:mg/l

伊勢原工場(接合・セラミック部/特品部)

取締役副本部長
永田 正男

所在地 神奈川県伊勢原市
生産品目 ろう付品・配管支持装置・特殊ばね
敷地面積 8,968m²
延床面積 17,621m²
操業開始 1993年3月
従業員数 121人

●工場方針

当工場は、多くの部門が集合し多岐にわたる事業を展開しています。その各部門が一丸となつて、環境保全活動に取り組み、省エネルギー、省資源、廃棄物の削減、環境負荷物質の低減等、継続的に改善を実施していきます。

●環境保全活動

■環境汚染の防止

●塗装循環水槽の更なる改善と、工場排水の継続的な自主管理を実施し、汚水の河川への流出および土壌汚染予防を図っています。

■廃棄物削減とリサイクル

●塗装時に使用するラッカーシンナーをリサイクル業者で再生しています。また、その再生品を使用することで、補充量を低減し、廃棄物の発生量を削減しました。

産機駒ヶ根工場(化成品・電子部品部)

工場長
染矢 勝義

所在地 長野県駒ヶ根市
生産品目 特殊発泡ポリウレタン製品
金属ベースプリント配線板
敷地面積 94,293m²
延床面積 12,263m²
操業開始 1981年12月
従業員数 125人

●工場方針

当工場は、地球環境への配慮を工場運営の重要基盤の一つと考え、全ての事業活動における環境負荷の低減、省エネルギー、省資源、廃棄物の削減等の環境保全活動を継続的に実施していきます。

●環境保全活動

■廃棄物削減とリサイクル

●軟質ウレタンフォームの端材をチップ化し、チップウレタン原料としてリサイクルを行います。
●硬質ウレタンフォームの端材を粉体化し、再度原料に混ぜ使用するリユースに取り組みます。

■環境汚染の防止

●有機溶剤性の離型剤を水溶性のものに切り替え、また基板表面処理で塩素系の処理剤を水溶性のものへと切り替えるなど、環境負荷を低減させています。
●脱ジクロロメタンとして、水性洗浄剤への切り替えを行い30%の削減に取り組みます。
●焼却炉を廃止し、大気汚染及びダイオキシン類の排出をゼロとします。

野洲工場(パークング部)

工場長
横山 敏雄

所在地 滋賀県野洲郡中主町
生産品目 立体駐車装置
敷地面積 33,921m²
延床面積 13,142m²
操業開始 1996年10月
従業員数 68人

●工場方針

当工場は、機械式駐車装置等の高品質・高機能で環境への負荷が少ない製品を開発、製造しています。今後もより一層の地球環境保護を推進するとともに、琵琶湖を囲む緑豊かな山々、青い空と河川の流れ等すばらしい環境を後世に継承するため、環境保全の継続的改善に取り組んでいきます。

●環境保全活動

■省エネルギー

●粉体塗装前処理工程の化成処理剤を低温タイプに変更し、LPGの消費量を削減しました。

■焼却炉の廃止

●現場より返却されてきた木枠、ダンボールを焼却処理していましたが、分別を行いリサイクル処理することにしました。またリサイクル不可能な物については外部業者に処分を委託し、焼却炉を廃止しました。

●大気(規制値:大気汚染防止法)

物質	設備	規制値	実績
NOx	冷水ボイラー	A 150	36.4
	B 150	44.6	
ばいじん	冷水ボイラー	A 0.1※	0.004
	B 0.1※	0.002	

※神奈川県条例

NOx単位:ppm ばいじん単位:g/m³N●水質(規制値:排水量50m³/h未満のため自主管理)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5.8~8.6	7.8	6.6	7.3
BOD	130	4	2	3
COD	130	8	3	5
SS	160	2	1	1.4
油分	5	1.3	0.2	0.8
Fe	3	0.09	0.02	0.1
Zn	1	0.42	0.12	0.2

単位:mg/ℓ

●大気(規制値:大気汚染防止法)

物質	設備	規制値	実績
NOx	温水ボイラー	A 180	60
	B 180	80.0	
	多段プレスボイラー	180	81.3
	暖房用ボイラー	A 180	83.9
ばいじん	B 180	72.1	
	温水ボイラー	A 0.3	0.009
	B 0.3	0.007	
	多段プレスボイラー	0.3	0.036
	暖房用ボイラー	A 0.3	0.022
	B 0.3	0.019	

NOx単位:ppm ばいじん単位:g/m³N

●産廃焼却炉(規制値:ダイオキシン特別措置法)

物質	測定対象	規制値	実績
ダイオキシン	排ガス	80	1.6
	集じん灰	3	0.59
	焼却灰	3	2.1

排ガス単位:ng-TEQ/m³N 集じん灰・焼却灰単位:ng-TEQ/g

●水質(規制値:長野県条例)第一生産棟

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5.8~8.6	7.9	7.6	7.8
BOD	20	1	1	1
COD	20	1	1	1
SS	30	3	1	1
油分	5	1.3	0.1	0.6
Fe	10	0.12	0.05	0.07
総りん	16	0.05	0.05	0.05

●水質(規制値:長野県条例)第二生産棟

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5.8~8.6	7.5	6.5	6.9
BOD	20	30	1	8
COD	20	39	1	5.8
SS	30	4	1	1.4
油分	5	1.9	0.1	0.9
Fe	10	0.36	0.06	0.20
Cu	3	0.23	0.01	0.1
総りん	16	0.05	0.05	0.05

単位:mg/ℓ

●大気(規制値:大気汚染防止法)

物質	設備	規制値	実績
NOx	ボイラー	150	45.1
	乾燥炉	230	24
ばいじん	ボイラー	0.1	0.028
	乾燥炉	0.2	0.009

NOx単位:ppm ばいじん単位:g/m³N

●一般廃棄物焼却炉(規制値:ダイオキシン特別措置法)

物質	測定対象	規制値	実績
ダイオキシン	排ガス	80	-
	集じん灰	3	-
	焼却灰	3	-

排ガス単位:ng-TEQ/m³N 集じん灰・焼却灰単位:ng-TEQ/g

*01年度6月末にて閉炉済み。

●水質(規制値:下水道法)

項目	規制値	実績		
		最大	最小	平均
pH	5~9	7.6	6.6	7.3
BOD	600	4	2	2.5
SS	600	2	1	1.4
油分	5	1.3	0.2	0.8
Ni	1	1.39	0.07	0.5
総窒素	60	45.02	3.23	18
総りん	10	1.60	0.34	0.9

単位:mg/ℓ